

平成31年度 秋田県立矢島高等学校 教育方針

1 教育方針

○教育目的 真理と正義を愛し、勤労と責任を重んじ、心身ともに健康で平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた人間を育成する。

○教育目標 校章の三本の矢が象徴する「知・徳・体」を兼ね備えた生徒を育成する。

- (1) 知…主体的な学びを通して生きる力と知性を兼ね備えた生徒を育成する。
- (2) 徳…郷土を愛し、思いやりにあふれた情操豊かな生徒を育成する。
- (3) 体…心身ともに調和のとれたたくましく心豊かな生徒を育成する。

○本年度の目標

目指す生徒像 ～判断力と行動力の育成～

- (1) 自他を知り、社会を知ることで謙虚に学びを続ける生徒
- (2) 場と状況を把握し、マナーを守り、責任ある行動をとる生徒
- (3) 他を思いやる心を持ち、共に学校行事や諸活動に積極的に取り組む生徒
- (4) 明確な進路目標を持ち、その実現に向け日々の努力を継続する生徒

平成31年度 基本目標

- (1) 生徒を伸ばす学習指導を推進する。
- (2) 心に響く生徒指導を推進する。
- (3) 自己実現を図る進路指導を推進する。
- (4) 教師力を高める研修の充実を図る。
- (5) 中高連携による教育活動の充実を図る。
- (6) 地域活性化の核づくり活動の充実を図る。
- (7) コミュニティ・スクールとしての活動を推進する。

具体的な取組

- (1) 生徒を伸ばす学習指導
 - ①わかりやすい授業の工夫と展開により、基礎学力の充実を図る。
 - ②朝読書等の時間をいかすことで、学習への主体的姿勢を確立する。
- (2) 心に響く生徒指導
 - ①日常的な声かけなど生徒一人一人に寄り添うことで、自己肯定感を高める。
 - ②学校生活全般を通じて、生活習慣の確立と規範意識の向上を図る。
- (3) 自己実現を図る進路指導
 - ①個人面接や体験活動を充実させることで、進路目標を明確にする。
 - ②資格取得対策や個別学習指導を通して、進路実現を図る。
- (4) 教師力の向上
 - ①中高連携の特色をいかすことで、発達段階に応じた指導力向上を図る。
 - ②日常的な互見授業を通して、互いに学び高めあう教育環境を醸成する。
- (5) 中高連携による教育活動の充実
 - ①中高合同での連携行事による交流を通して、互いに支え助け合う心を育成する。
 - ②中高合同で行う儀式や行事を通して、高校生としての自覚と誇りを高める。
- (6) 地域活性化への取組
 - ①「鳥海総合」「鳥海探究」「地域学」の学習を通して、地域・郷土への関心を高める。
 - ②地域に根ざしたボランティア活動や「やしまブランディングプロジェクト」を一層充実させる。
- (7) コミュニティ・スクール
 - ①運営協議委員会を通じて本校の取組の再構築を図る。
 - ②PDCAサイクルによる取組の評価と改善の体制を確立する。

※以上の内容は、第1回学校運営協議会を経て正式なものとなります。